



ふじさと



和歌山市立宮北小学校
学校だより 令和6年7月号



授業参観、学級懇談会ありがとうございました（6月4日）

1学期2回目の参観日にお忙しいなかご出席いただき、ありがとうございました。新しい学年になって3か月がたとうとしています。すっかり新しい環境に慣れて、じっくりと取り組んだり友達と協力したりして、毎日一生懸命がんばる姿があふれています。

子どもたちからもポストに、参観前の意気込みや参観後の感想が届きました。

★ママが見てるところ、はずかしがらんとがんばる。 ★がんばれてよかったとおもいました。

また、おうちの方からも、素敵なお感想をいただきました。

★沢山の箱を使って、何を作ろうかな？と自分で考えて製作している姿に成長を感じました。このままのびのびと、自分の考えを大切にしながら、お友達と仲よく学校生活を送ってほしいです。
★手を挙げて、しっかり発言していました。少し恥ずかしがり屋ですが、大勢の前でも堂々とした姿が誇らしかったです😊♡

1学期もあっという間に残すところわずかになってきました。子どもたちが育てている朝顔や夏野菜などが日に日に葉を増やし、茎やつるをのびし、つぼみができ始めたり、花を咲かせ始めたりしています。朝一番登校したらうれしそうに「葉っぱが大きくなったよ」「おいもにもお水やらなきゃ」「○○ちゃんの花がさいてるよ」「雨がふるときは水やりお休みだよ」などと話す声が玄関前に響きます。子どもたちは小さな変化を目ざとく見つけては声を弾ませたり、友達の育てているものにも関心をもって、その成長を自分のことのように喜んだりしています。

同じように、子どもたちも一人一人毎日成長を積み重ねています。それが目に見える場合もあれば、目に見えず小さな変化がひそかに蓄えられていることもあります。そしてそれがあるとき急に大きな成長として表に現れて驚かされることもあります。そんなことを考えているうちにうかんできた詩、

自然のたくましさや生きるすばらしさを表現した詩を紹介します。以前は4年生の国語の教科書でも扱われていたもので、私のお気に入りのひとつです。

毎日元気に登校してくる子どもたちの学校生活はまさにこの詩のように、「伸びんとす」姿であり、「伸びられる日」は大いに伸びて、「伸びられぬ日」もありながら、



心も身体も着実に育っているといえます。そんな子どもたちの日々の成長を温かく見守り、寄り添える喜びや楽しみを、保護者のみなさまと共に大切にしていきたいと思っています。

暑さはこれからが本番。夏を元気に乗り越えられるよう、学校におきましては、しっかり水分等の補給をする、日差しから身を守り、休憩をこまめにとる、暑さ指数等をチェックし、学習や活動の安全について細心の注意を払うなど、熱中症対策に余念なく取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、お子様の体調管理にご配慮いただき、ご協力をお願いいたします。

学校長 西井 恵美子

2024夏 MIYAKITA Tシャツ★コレクション

玄関の掲示板を夏らしく飾るためにTシャツのデザイン画を募集したところ、多数のデザインが集まりましたのでご紹介します。まだまだ掲示可能なので、興味のある人はお寄せくださいね。😊子どもたちだけでなく保護者のみなさまもぜひ♪（台紙をお渡しします。）7月の個人懇談でご来校いただくころにはもっと集まっているかもしれません。ご覧ください！



われは草なり
高見順
われは草なり
のびんとす
伸びられるとき
のびんとす
伸びられぬ日は
のびんとす
伸びぬなり
のびられる日は
伸びるなり
われは草なり
緑なり
全身すべて
緑なり
毎年かはらず
緑なり
あきぬなり
われは草なり
のびんとす
緑の深きを
願ふなり
ああ 生きる日の
美しき
ああ 生きる日の
楽しさよ
われは草なり
生きんとす
草のいのちを
生きんとす

